

銘柄分析レポート：東証グロース市場の注目企業（2023年版）

1 はじめに

下図は東証グロース市場指数の日足チャートです。今年2月以降に関しては、次のような傾向が見受けられます。

- 株価の方向性をつかめない
- その割に日々のボラティリティがけっこう高い

経験則を申し上げれば、グロース市場の小型株を積極的に売買するトレーダーが苦戦を強いられる局面です。動けば動くほど、投資資金とモチベーションを消耗してしまいます。

一方で、このような相場を静かに傍観している投資家もいます。市場参加者の儲からない状況が長引くことで、嫌気売りや見切り売りにより、割安株の生まれやすくなる状況を好むバーゲンハンターです。

売り込まれている銘柄に前もって目を付けておき、まるでストーカーのようにしつこく追いかけてまわし、虎視眈々と投資チャンスをうかがっているのです。

今回の銘柄分析レポートでは、そんな東証グロース市場の注目企業を取り上げます。ひょっとするとバーゲンハンターも狙っているかもしれません。

★東証グロース市場指数 株価チャート



(c)Quants Research Inc.